※令和３年度以前入学生用

学校番号	３００２

令和５年度　農業科（ハイテク農芸科）

教科	農業	科目	課題研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

１　担当者からのメッセージ

各専攻で学んでいる知識や技術を駆使し、自ら課題を設定し、研究活動を通して専門的な知識と技術を深化させていきましょう。特に、各専攻で生産している農産物の栽培方法の改良、販売方法の工夫、商品や農産物の普及に向けた方法など、試行錯誤の中から導き出したアイデアを大切にしてください。問題解決に取り組む中で自己解決力を身につけましょう。

２　学習の到達目標

・自分が持つ農業の栽培分野に関する総合的かつ専門的な知識と技術を関連付け、問題解決力、自発的かつ創造的な学習態度、自己解決力を身につけさせる。
・企画力や管理能力などの計画性、責任感を身につけさせる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	栽培分野における専門的な知識・技術に関心を持ち主体的に学ぼうとする意欲がある。 栽培管理について責任感を持って遂行できる。 自ら学び、課題を見つけ、その課題に対して熱心に取り組む姿勢、態度で考えて、挑めている。	経営や栽培などの現状について、総合的な視野を持ち、各課題に対して適切に考え対応できる。また、それらの課題を解決する理解力や判断力がある。 自らの行ったことについて正確な記録とそれらを活用して発表し、適切に表現できる。	栽培分野に関する基本的な技能を身につけ、生産や経営管理を合理的に計画し、その技術を適切に活用できる応用力を養う。また、物事を客観的に捉えて問題に取り組む課題解決力を養い、それらを実行・活用できる。	栽培に関する基礎的・基本的な知識・技術を反復練習により確実に理解して身につける。 自ら課題を見つけ解決することで知識の習得と理解を深めることができる。
評価方法	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 自己評価等	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 農業クラブ発表会 自己評価等	学習状況の観察 実習記録簿 農業クラブ級位検定 自己評価等	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 自己評価等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	C	d		
1学期	1, ２年次の研究を元に計画を立てる。 2, 研究活動を行う。 3, 研究を検証し、まとめる。 4, 研究発表を行う。	どのように研究を進めていくか計画を立て、準備をする。 計画に沿って、また対象の農産物や対照区に合わせ研究をおこなう。 研究がどのように進行しているか、まとめる。 自らがおこなってきた研究をまとめ、発表する。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ 	○ ○ ○ ○	a: 栽培分野における専門的な知識･技術を主体的に学ぼうとする意欲がある。 b: 経営や栽培などの現状についての広い視野を養う。 c: 栽培分野に関する基本的な技術を身につける。 d: 栽培に関する基礎的・基本的な知識･技術を理解して身につける。	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 農業クラブ発表会 自己評価
2学期	5, 研究活動を行う。 6, 検証し、改善する。	計画に沿って、また対象の農産物や対照区に合わせ研究をおこなう。 自ら行った研究で生じた問題を解決、改善していく。	○ ○	○ ○	○ 	○ ○	a: 栽培管理について責任感を持って遂行できる。 b:各課題に対して理解して判断する力を養う。 c: 栽培分野に関する生産や経営管理を合理的に計画し､その技術を適切に活用できる応用力を身につける。 d: 栽培に関する基礎的・基本的な知識･技術を理解して身につける。	学習状況の観察 実習記録簿 レポート 自己評価
3学期	7, 課題研究、評価・反省・まとめ	計画、実施した内容の結果について、適否を判断して評価、反省をし、まとめる。	○	○	○	○	a:自ら学び、課題を見つけ、その課題に対して熱心に取り組む姿勢がある。 b:自らの行ったことについて正確な記録とそれらを活用して発表し､適切に表現できる。 c:物事を客観的に捉えて､解決するために実行できる。 d:自ら課題を見つけ解決することで､知識の習得と理解を深めることができる。	学習状況の観察 実習記録簿 卒業論文 自己評価

※表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解

※原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。